令和３年度　福井市六条小学校スクールプラン

〇福井市学校教育目標
郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成
〇福井市学校教育方針
地域に根ざす「学びの一貫性」

〇足羽第一中学校区教育
【めざす子ども像】
・地元に誇りをもち、
自分の未来を思い描き行動できる子ども
・学び合い、支え合い、鍛え合う子ども
【研究主題】
地域とともに育む子どもたちの未来
～引き出す・楽しむ教育の推進～

学校教育目標
創造性に富んだ 感性豊かな たくましい子どもを育てる

めざす児童像
・進んで考える子　・進んで助け合う子　・進んで鍛える子

六条っ子のちかい
1条 あいさつをします　**2条** ものを大切にします
3条 思いやりの心を持ちます　**4条** 助け合います
5条 やりぬきます　**6条** みんなのために働きます

〇教師の願い
・生活や学習の規律を身につけ、学力・体力の向上を図り、自己有用感を獲得できる子に。
・互いを尊重し合うなど、豊かな心情をもつ子に。
〇保護者・地域の願い
・基礎学力をしっかり身につけた子に。
・明るい挨拶を交わし、友達と仲良くする子に。
・ふるさと六条を知り、愛する子に。

〇児童の実態
・素直で一生懸命に取り組むが、やや受け身的である。

【研究主題】進んで伝え合い、ともに学ぶ子をめざして　～学ぶ楽しさ・わかる喜びを実感できる授業づくり～

重点目標

確かな学力の育成
◎「分かる」「できる」授業づくりに努める。
〇主体的・対話的で深い学びの実現を図る。

【具体的な取り組み】
・ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくりを行い、学ぶ意欲を高めるとともに、基礎・基本の定着を図る。
・ＩＣＴの活用、学習形態の工夫等を通して、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指した授業づくりに取り組む。
・スピーチタイムを設定し、話す力・聞く力の育成を図る。
・わくわくお話会や親子読書の実施、図書館との連携により読書習慣を育む。

豊かな人間性の育成
◎互いの良さを認め合い、思いやりの心をもって行動できる子を育てる。
〇進んで明るいあいさつができる子を育てる。

【具体的な取り組み】
・時と場合に合わせ、自分から進んであいさつができるよう、継続的に指導する。
・褒める機会を増やし、自己肯定感を高めるポジティブ教育を推進する。
・道徳教育、人権教育の充実を図るとともに、仲良く協力する温かい学級づくりを行う。
・学校生活アンケートや個人面談による児童理解をもとに、いじめや不登校の未然防止と組織対応に努める。

健やかな体の育成
◎規則正しい生活習慣の確立、安全教育、食育に継続的に取り組む。
〇進んで体を動かし、運動を楽しむ子を育てる。

【具体的な取り組み】
・睡眠や食習慣等に関わる指導を行うとともに、歯や目の健康に関する取組を実施する。
・新型コロナウイルス等の感染症対策を徹底するとともに、新しい生活スタイルを確立する。
・ネット利用に関する「六条スマートルール」の見直しや定着を進める。
・日常の安全指導や交通安全教室、避難訓練等を通して、自分の身を自分で守ることができる子を育てる。
・体育授業や業間活動、体育行事を充実させ、運動に親しむことができるようにする

地域とともにある学校
◎ふるさと「六条」を愛する子を育てる。
〇家庭・地域と学校が理念を共有し、連携しながら社会に開かれた教育課程の実現を目指す。

【具体的な取り組み】
・地域と関わる教育活動を推進する。
ー栽培体験・味噌づくり・昔遊び体験等の体験活動、町探検、福祉施設訪問、収穫祭、「教えて先輩」などー
・地域行事への積極的な参加を促す。
ー六条ふれあい祭、公民館や地域諸団体等主催の教育行事などー
・諸行事を通じた学校公開を進めるとともに、学校の教育活動ついて学校だよりやHP等で情報を発信し、共有する。

数値目標
・授業がよく分かる児・保90%以上
・意見・考えをはっきりと話す児・保90%以上
・毎日読書をしている児80%以上
・図書室の貸出冊数児一人平均30冊以上

数値目標
・あいさつができる児90%,保80%以上
・学校が楽しい児・保90%以上
・いじめを知らせたり止めたりできる児80%以上
・子どもを大切に、温かく指導保90%以上

数値目標
・早寝・早起き・朝ご飯児90%,保80%以上
・歯の治療率児90%以上
・時間を決めてインターネットやゲーム児・保80%以上
・安全面について適切に指導している保90%以上

数値目標
・地域に関わる学習は楽しい児80%以上
・地域の行事への参加児・保80%以上
・地域の素材を生かした授業や取組保・教80%以上
・学校だより教月１回発行

＜業務改善のための取組＞　・放課後職員打合せを週2回とし、連絡等はFEnet掲示板で行う。　・職員朝礼の廃止　・職員会資料のペーパーレス化と持ち時間の設定。
・会議等の精選。　・学校運営支援員の活用。　・ノー残業デーの徹底と業務推進日の設定。　・出張先からの直接帰宅。